



平成17年7月15日

各 位

会社名	サイボウズ株式会社
本店所在地	東京都文京区後楽一丁目4番14号
代表者の役職氏名	代表取締役社長 西端 慶久 (コード番号4776 東証第二部)
問い合わせ先	広報IRグループ ir@cybozu.co.jp

## 子会社の合併に関するお知らせ

当社100%出資子会社であるサイボウズファイナンス有限会社とサイボウズファイナンス有限会社出資子会社である株式会社インフォニックスは、平成17年9月6日付で合併することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 合併の目的

サイボウズファイナンス有限会社は、当社100%出資子会社であり、インフォニックス株式の保有を目的に運営しております。今回の合併につきましては、サイボウズファイナンス有限会社が株式会社インフォニックスの株式を取得した時点から、効率的な子会社運営を模索する中での選択肢の一つとして検討していたものであり、その後、検討を重ねた結果、両社の合併が最も効率的であるという結論に至ったものであります。

なお、株式会社インフォニックスの経営は引き続き、現在の代表取締役である浅野社長を中心として現経営陣が執行いたします。

#### 2. 合併の主旨

##### (1) 合併の日程

合併契約書承認取締役会	平成17年7月15日
合併契約書調印	平成17年7月15日
合併契約書承認社員総会及び株主総会	平成17年7月30日
合併期日	平成17年9月6日(予定)
合併登記	平成17年9月6日(予定)

##### (2) 合併の方法

株式会社インフォニックスを存続会社とし、サイボウズファイナンス有限会社は解散します。なお、新社名は株式会社インフォニックスとします。

また、解散するサイボウズファイナンス有限会社の株主である当社に対して、新会社が発行する新株式2,139株を割り当てます。

### 3. 合併当事会社の概要

	合併会社	被合併会社
(1) 商号	株式会社インフォニックス	サイボウズファイナンス有限公司
(2) 事業内容	通信サービス事業 Billing (課金・請求) ソリューション事業 旅行者向け携帯電話レンタル事業	当社が株式会社インフォニックスと資本提携関係を築くため、株式会社インフォニックスの株式を保有する当社の100%出資子会社であります。
(3) 設立年月日	平成8年3月27日	平成5年9月10日
(4) 本店所在地	愛知県名古屋市中区丸の内一丁目9番21号	東京都港区麻布十番一丁目
(5) 代表者	代表取締役社長 浅野 浩志	取締役 津幡 靖久
(6) 資本の額	118百万円	324百万円
(7) 発行済株式総数	11,031株	6,480口
(8) 総資産	1,468百万円 (平成17年3月末現在)	772百万円 (平成17年6月末現在)
(9) 決算期	3月31日	3月31日
(10) 従業員数	79名 (平成17年3月末現在)	1名 (平成17年6月末現在)
(11) 大株主及び議決権比率 (平成17年6月末現在)	サイボウズファイナンス有限公司 88.8% 浅野 浩志 6.1% 藤田 聡敏 3.0% インフォニックス社員持株会 2.1%	サイボウズ株式会社 100%

#### (12) 株式会社インフォニックスの最近3年間の業績

	平成15年7月期	平成16年3月期	平成17年3月期
売上高	836百万円	1,676百万円	2,499百万円
売上総利益	327百万円	702百万円	961百万円
営業利益	5百万円	19百万円	17百万円
経常利益	5百万円	18百万円	12百万円
当期利益	3百万円	81百万円	92百万円
総資産	1,375百万円	1,121百万円	1,468百万円
株主資本	319百万円	301百万円	393百万円
1株当たり配当金	-円-銭	-円-銭	-円-銭

(注) 1. 決算期変更のため、平成15年7月期は平成15年4月から平成15年7月までの4ヶ月決算、平成16年3月期は平成15年8月から平成16年3月までの8ヶ月決算となっております。

2. サイボウズファイナンス有限公司は、株式会社インフォニックスの株式を保有するための投資目的会社であるため、売上高等はありません。

### 4. 合併後の状況

(1) 商号	株式会社インフォニックス
(2) 事業内容	通信サービス事業 Billing (課金・請求) ソリューション事業 旅行者向け携帯電話レンタル事業
(3) 本店所在地	愛知県名古屋市中区丸の内一丁目9番21号
(4) 代表者	代表取締役社長 浅野 浩志
(5) 資本金	225百万円
(6) 決算期	3月31日
(7) 合併後の大株主及び議決権比率	サイボウズ株式会社 66.6% 浅野 浩志 18.1%

## 5. 今後の見通し

本件合併の両当事会社は、当社の連結子会社であるため、当社グループの連結業績に与える影響は軽微であり、平成17年6月7日に発表した下記の連結業績予想から変更はありません。

(ご参考) 平成18年1月期連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
平成18年1月期中間連結業績予想数値	2,030百万円	403百万円	209百万円
平成18年1月期連結業績予想数値	5,000百万円	626百万円	317百万円

以 上